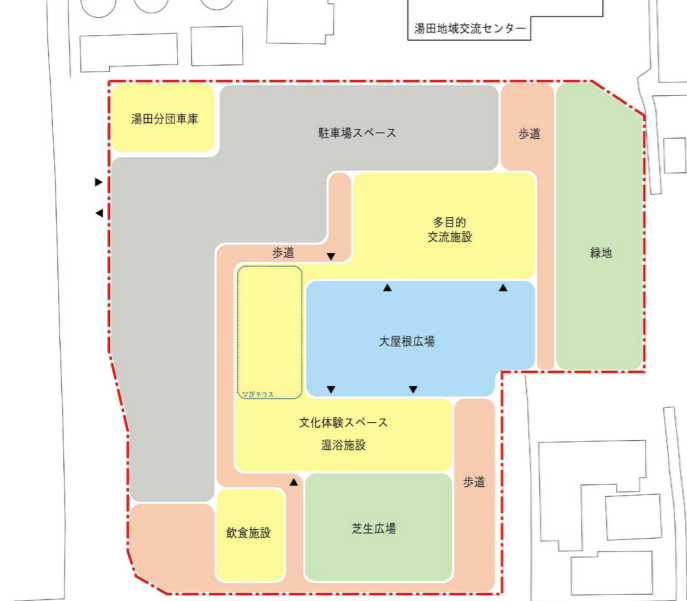


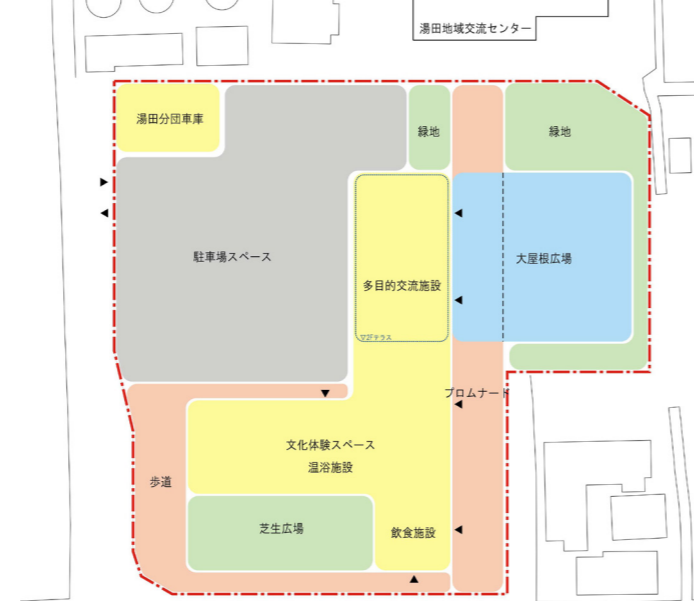
# 配置ゾーニングの検討

検討案一覧 ※下記配置ゾーニングは現時点での案であり、今後配置の調整や複数ゾーニング案の組み合わせを行うなど検討を進めます。

【A】レイヤー案（原案ベース）



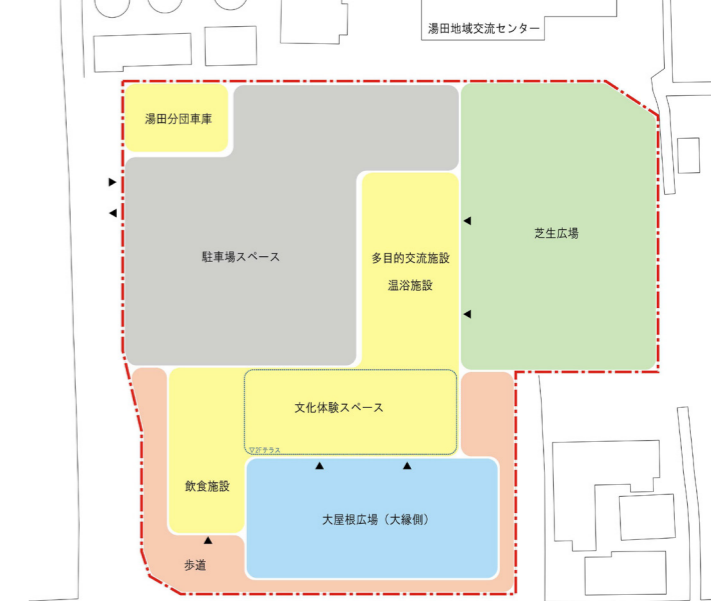
【B】プロムナード案



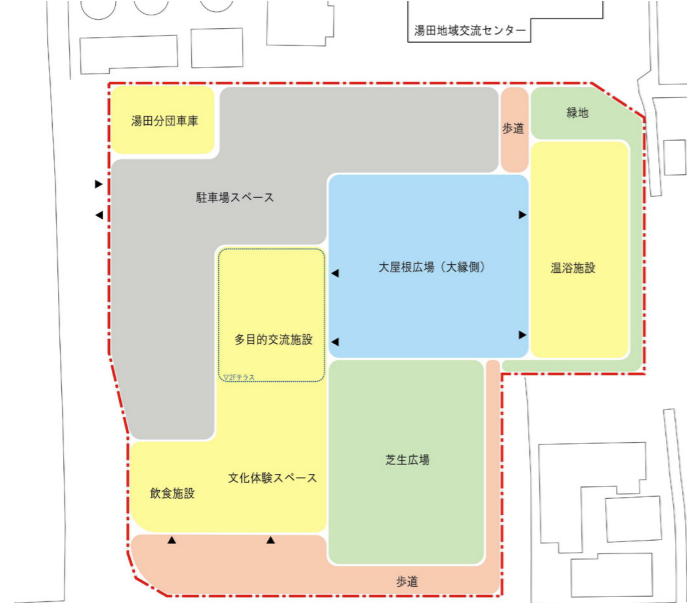
【C】雁行案★



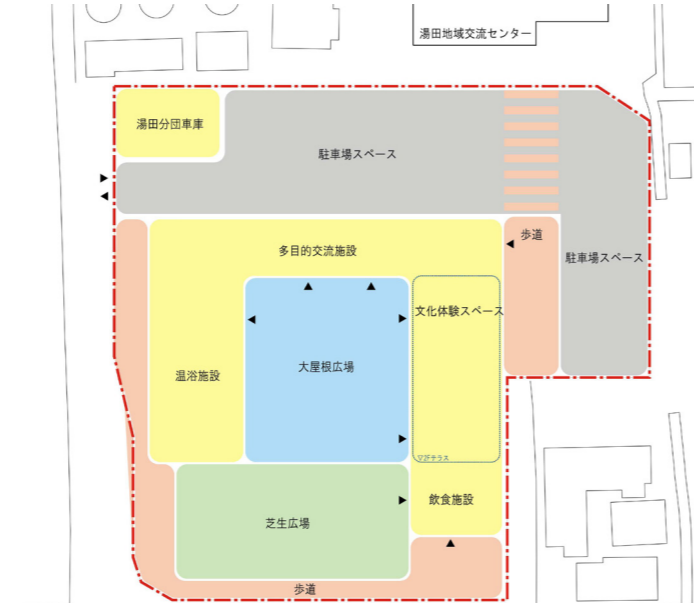
【D】大縁側案



【E】ゲート案★



【F】コの字案★



【G】矩形案



・基本計画の機能と規模をもとに、複数の配置ゾーニング案を検討。

特徴的なC案/E案/F案の3案について説明。

# 配置ゾーニングの検討

各案の比較 ※下記配置ゾーニングは現時点での案であり、今後配置の調整や複数ゾーニング案の組み合わせを行うなど検討を進めます。

	【A】 レイヤー案	【B】 プロムナード案	【C】 雁行案	【D】 大縁側案	【E】 ゲート案	【F】 コの字案	【G】 矩形案
配置ダイアグラム							
大屋根広場の防音性	* 東側の住宅側に対して防音性の配慮が必要。	* 建物ボリュームで囲まれていないため、防音性は低い。	* 東側の住宅側に対して防音性の配慮が必要。	* 建物ボリュームで囲まれていないため、防音性は低い。	* 南北方向への防音性の配慮が必要。	* 三方を建物ボリュームで囲んでいるため、防音性は高い。 * 南面も閉じやすい。	* 南北方向への防音性の配慮が必要。
通りからの大屋根広場の視認性	* 前面道路と大屋根広場の間に建物があるため、やや視認性に欠ける。	* 前面道路に対して距離があり、周辺建物の背後にあるため、視認性に欠ける。	* 一部前面道路に開かれており、視認性は比較的高い。	* 前面道路に面するため、視認性は非常に高い。	* 前面道路に開かれており、視認性は高い。	* 前面道路に開かれており、視認性は高い。	* 敷地中心からやや東に寄っているため、前面道路からの視認性はやや劣る。
大屋根広場と多目的交流施設の一体的利用のしやすさ	* 隣接しているため、一体利用がしやすい。	* 隣接しているため、一体利用がしやすい。	* 隣接しているため、一体利用がしやすい。	* 位置が離れているため、一体利用は難しい。	* 隣接しているため、一体利用がしやすい。	* 隣接しているため、一体利用がしやすい。	* 隣接しているため、一体利用がしやすい。
地域交流センターとの連携	* 駐車場により分断されており、一体的な空間として連携はとりにくい。	* 地域交流センターに面して緑地があるため、一体的な空間として連携を取りやすい。	* 地域交流センターに面して緑地があるため、一体的な空間として連携を取りやすい。	* 地域交流センターに面して緑地があるため、一体的な空間として連携を取りやすい。	* 駐車場により分断されており、一体的な空間として連携はとりにくい。	* 駐車場により分断されており、一体的な空間として連携はとりにくい。	* 地域交流センターに面して大屋根広場があるため、一体的な空間として連携を取りやすい。
駐車場の台数	* 建物形状により大きく制約を受けるため、形状がやや複雑になる。 * 70台想定。	* 敷地北西角にまとまったスペースを確保しやすい。 * 前面道路から見えにくいいため、景観上は良い。 * 70台想定。	* 敷地北西角にまとまったスペースを確保できるが、建物形状により台数の制約を受けやすい。 * 前面道路から見えにくいいため、景観上は良い。 * 61台想定。	* 敷地北西角にまとまったスペースを確保しやすい。 * 前面道路から見えにくいいため、景観上は良い。 * 70台想定。	* 建物形状により大きく制約を受けるため、形状がやや複雑になる。また台数の制約を受けやすい。 * 前面道路から見えにくいいため、景観上は良い。 * 65台想定。	* 施設と地域交流センターとを分断してしまうが、相互利用はしやすい。 * 前面道路から見えにくいいため、景観上は良い。 * 東側道路との接続も可能。 * 62台想定。	* 敷地西側にまとまったスペースを確保しやすい。 * 前面道路に面して大きく見えるため、景観上は望ましくない。 * 67台想定。
芝生広場の活用	* 前面道路に面しているため、アクセス性は高い。 * 文化体験スペースとの一体活用や、飲食施設との連携が取りやすい。 * 大屋根広場との一体活用は難しい。	* 前面道路に面しているため、アクセス性は高い。 * 文化体験スペースとの一体活用や、飲食施設との連携が取りやすい。 * 大屋根広場との一体活用は不可。	* 前面道路に面しているため、アクセス性は高い。 * 文化体験スペースとの一体活用や、飲食施設との連携が取りやすい。 * 大屋根広場との一体活用が可能。	* 前面道路からのアクセス性は低い。 * 多目的スペースとの一体活用はできるが、他の機能とは難しい。 * 大屋根広場との一体活用は不可。 * 地域交流センターとの一体利用も可能。	* 前面道路に面しているため、アクセス性は高い。 * 文化体験スペースとの一体活用や、飲食施設との連携が取りやすい。 * 大屋根広場との一体活用が可能。	* 前面道路に面しているため、アクセス性は高い。 * 飲食施設との連携が取りやすい。 * 大屋根広場との一体活用が可能。	* 前面道路に面しているため、アクセス性は高い。 * 飲食施設との連携が取りやすい。 * 大屋根広場との一体活用が可能。
大屋根広場と2階テラスとの連携	* 大屋根広場に面して大きく接しており、一体活用しやすい。	* 大屋根広場に面して大きく接しており、一体活用しやすい。	* 大屋根広場に面する範囲はやや小規模である。(大きく設置させるための調整が必要である。)	* 大屋根広場に面して大きく接しており、一体活用しやすい。	* 大屋根広場に面する範囲はやや小規模である。(大きく設置させるための調整が必要である。)	* 大屋根広場に面して大きく接しており、一体活用しやすい。	* 大屋根広場に面する範囲はやや小規模である。(大きく設置させるための調整が必要である。)
一体管理のしやすさ(温浴機能・飲食機能)	* 飲食施設が分棟になるため、一体管理は難しい。 * 温浴施設はまとまっているため管理しやすい。	* 全ての機能が一棟に集約しているため、一体管理はしやすい。	* 温浴施設と飲食施設が分棟になるため、一体管理は難しい。	* 全ての機能が一棟に集約しているため、一体管理はしやすい。	* 温浴施設が分棟になるため、一体管理は難しい。	* 全ての機能が一棟に集約しているため、一体管理はしやすい。	* 建物ボリュームが大きく2つに分かれているため、一体管理は難しい。
空間の豊かさ	* レイヤー状に機能が配置されることで、敷地内に多様な性質の空間をつくりやすい。	* プロムナードに面して様々な機能が表出しているが、大屋根広場や単一機能のみが面しているため、やや単調になりやすい。	* 雁行して機能が配置されることで、敷地内に多様な性質の空間をつくりやすいと同時に、視覚的な連携も取りやすい。	* 大屋根広場と芝生広場が分断しており、それぞれ面する機能が限定されているため、やや単調になりやすい。	* 芝生広場と大屋根広場が大きく接しているため、見通しの良さやだらさが表現された空間をつくりやすい。	* 大屋根広場に面しては多様な機能が表出しているが、建物形状が単純になりやすい。	* 大屋根広場に面しては多様な機能が表出しているが、建物形状が単純になりやすい。
維持管理等	* 一棟構成のため、機械室は集約しやすい。 * 建物形状がやや複雑である。	* 一棟構成のため、機械室は集約しやすい。 * 建物形状が比較的単純である。	* 分棟のため、空調室外機など各棟ごとに設ける必要がある。 * 建物形状がやや複雑である。	* 一棟構成のため、機械室は集約しやすい。 * 建物形状が比較的単純である。	* 分棟のため、空調室外機など各棟ごとに設ける必要がある。 * 建物形状がやや複雑である。	* 建物コンパクトにまとまっているため、維持管理しやすい。 * 建物形状が比較的単純である。	* 分棟のため、空調室外機など各棟ごとに設ける必要がある。 * 建物形状が比較的単純である。